

次号 特集

総合内科のための集中治療

日本では、米国型の集中治療専従医が治療をするという施設は圧倒的に少ないのが現状です。一般内科医も集中治療の知識をもち、自分である程度管理できるようになることが大事です。姉妹誌 INTENSIVIST とは切り口の違う、「ひとりぼっちになったときに読む本」が必要なのではないかと考えました。

特集各章の構成は、基礎知識を頭に入れたのち、システムごとに、典型的な症例（日本の大多数の非専門医のセッティングを念頭に）をイメージしながら読み進められるようにしました。あわせて知っておきたい各論的なテーマや手技的なものも、コラム、ミニコラムで紹介します。

各項目のトピック、CQのフォーカスのポイントとして、内科医が比較的得意とし、当たり前にはできることは割愛しました。system by system で必ずディスカッションになるところ、すべての患者に必要なアセスメントを中心にまとめています。

集中治療管理となる患者を system by system でみることの重要性を伝え、ベッドサイドで役立ち、そしてエビデンスに基づいた治療がわかる、これらが知識ベースではなく症例ベースで勉強できるテキストを目指します。

Part 1: 集中治療の基礎知識

1. ICUの形態、重症度スコア、入退室基準
2. RRS (rapid response system)
3. コード・事前指示

Part 2: システムごとに診る

4. 神経：鎮痛・鎮静・せん妄
[コラム①] 低酸素脳症
5. 呼吸：①人工呼吸器総論
6. 呼吸：②人工呼吸器離脱
[ミニコラム①] 気道確保 (DAM)
[ミニコラム②] 集中治療におけるシミュレーショントレーニング
[コラム②] 非侵襲的換気療法 (NIV) とネーザルハイフロー (HFNC)
[コラム③] ARDS
7. 循環：①総論
8. 循環：②敗血症
9. 消化器
10. 腎臓
11. 血液
12. 感染症：ICUの発熱にどのように対処すべきか？
13. 内分泌

Part 3: 予防とpost ICUケア

14. 予防
15. post-ICU ケア

※誌面の都合により、内容が変わることがあります。

■ Vol.1 (2013年)

- No.1 ホスピタリスト宣言
- No.2 感染症

■ Vol.2 (2014年)

- No.1 腎疾患
- No.2 膠原病
- No.3 消化管疾患
- No.4 緩和ケア

■ Vol.3 (2015年)

- No.1 呼吸器疾患 1
- No.2 外来における予防医療
- No.3 虚血性心疾患
- No.4 血液疾患

■ Vol.4 (2016年)

- No.1 代謝内分泌
- No.2 周術期マネジメント
- No.3 腫瘍
- No.4 他科の知識 1

■ Vol.5 (2017年)

- No.1 神経内科
- No.2 呼吸器疾患 2
- No.3 感染症 2
- No.4 老年科

■ Vol.6 (2018年)

- No.1 腎疾患 2
- No.2 糖尿病
- No.3 肝胆臓
- No.4 心不全

■ Vol.7 (2019年)

- No.1 外来マネジメント
- No.2 総合内科のための集中治療
- No.3 抗血小板薬、抗凝固薬のすべて
- No.4 内科エマージェンシー

ベストセラー「国際誌にアクセプトされる医学論文」が19年振りに改版されました。「優れた研究を優れた論文にするためのノウハウ」が256の原則、68の図表で示されます。査読者やエディターへの調査結果をふんだんに取り入れ、研究計画から論文修正までを論じ、医学的所見の評価、知識の取捨選択のための指南書としても役立ちます。例えば、よい論文とは「ドーンと景気のよい Introduction に始まり、稲妻のように鋭い結論で締めくくられる」といった表現もあり、読み飽きさせません。Introduction で示された先行研究にあるギャップ（切り欠き）を埋めるピースが Methods であり、Results であることを模式化した図などはとても印象的です。Methods と言えば、INTENSIVIST の連載から大幅に加筆された新刊「臨床論文のMethodsを読むMethod」もお勧めです。前述の書籍では「医療統計家に相談しなさい、というアドバイスでは不十分」とありますが、著者は臨床医とデータサイエンティストの両者の視点を持ち、統計解析の知識を含めた臨床論文の読み方の丁寧な案内となっています。

● 広告一覧

医学書院…70, 182	日本医事新報社…163
金原出版…51	羊土社…149
南山堂…183	

Vol.7 No.1 2019年3月1日発行〔年4回 (3, 6, 9, 12月1日) 発行〕

Hospitalist

(1部) 定価：本体4,600円＋税
2019年年間購読料：19,096円 (4冊, 税込, 送料弊社負担)

ISBN 978-4-8157-0078-2

発行者 金子 浩平

発行所 株式会社 メディカル・サイエンス・インターナショナル
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-36
電話：編集部 03-5804-6056 FAX：編集部 03-5804-6054
販売部 03-5804-6051 販売部 03-5804-6055
URL：http://www.medsico.jp Eメール：hospitalist@medsi.co.jp
振替：東京 7-28572

印刷所 横山印刷株式会社 電話03-3622-6161
広告取扱 メディカルブレーン 電話03-3814-5980
日本医学広告社 電話03-5226-2791
文京メディカル 電話03-3817-8036
福田商店広告部 電話06-6231-2773



9784815700782

本誌の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）メディカル・サイエンス・インターナショナルが保有します。本書を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。